



**世界が注目する新星**

**アンドレイ・イオニツァ Andrei Ioniță, Cello**

1994年、ルーマニアのブカレスト生まれ。5歳からピアノを、8歳からチェロを始める。ルーマニアでアン＝マリエ・パラディに師事後、2012年よりベルリン芸術大学でイェンス＝ペーター・マインツのもとで研鑽を積んでいる。また、ダヴィド・ゲリンガス、スティエーヴン・イッサーリス、ゲイリー・ホフマン、ハインリヒ・シフ、ヴォルフガング・ベツチャー、ヴォルフガング・エマニュエル・シュミット等の著名な音楽家からも多大な影響を受ける。

2014年、クロンベルク・アカデミー音楽祭の室内楽プロジェクトでギドン・クレーメルとクリスティアン・テツラフと共演した。これまでに、ベルリン・フィルハーモニーの室内楽ホール、ミュンヘンのヘルクレスザール、バーゼルのシュタットカジノ、ブカレストのアテネ音楽堂等、著名なコンサートホールへ登場している。

2007年ヴァテロー＝ランパル国際チェロ・コンクール(仏)、2009年ドツツアウアー国際チェロ・コンクール(独)、およびダヴィッド・ポッパ国際チェロ・コンクール(ハンガリー)で優勝し、2013年に19歳でアルメニアのアラム・ハチャトゥリアン国際チェロ・コンクールで第1位を獲得。翌年の2014年、ミュンヘン国際音楽コンクールでは、第2位および委嘱作品賞を受賞したほか、直後にベルリンにて行われたエマニュエル・フォイアマン国際チェロ・コンクールで第2位を獲得した。

2015年、第15回チャイコフスキー国際コンクールのチェロ部門にて第1位となる。聴衆、批評家、審査員から大絶賛され、一躍世界中から注目を浴びる。

ソリストとしてこれまでに、バイエルン放送交響楽団、シュトゥットガルト室内管弦楽団、モスクワ交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、ポツダム室内アカデミー、バーゼル・コレギウム・ムジクムと共演している。2015/16シーズンは、ベルリン・ドイツ交響楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー交響楽団、アカデミア・フィラルモニカ・ディ・ボローニャ、ジョルジュ・エネスコ・フィルハーモニー管弦楽団等との共演がある。また、ヴァレリー・ゲルギエフに招かれてロンドン、ミュンヘン、バーデン＝バーデン、サンクトペテルブルクでの演奏が予定されている。

使用楽器は、ドイツ音楽財団貸与のジョヴァンニ・バッティスタ・ロジェリ(1671年製)。

**蘭田 奈緒子 Naoko Sonoda, Piano**

桐朋学園大学、同研究科を経て渡独、ベルリン芸術大学を卒業。在学中よりヨーロッパでの演奏活動を始め、2009年ベルリン・フィルハーモニーでM.ブラウン指揮ベルリン交響楽団とベートーヴェンのピアノ協奏曲第4番を共演し、ベルリン・デビュー。

ステファノ・マリツァ国際ピアノコンクール第2位、ピエトロ・アルジェント国際コンクール室内楽部門第2位、バツェヴィチ国際室内楽コンクール第3位。

室内楽奏者として、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭等に出演。K.ブラッハー、J.P.マインツ、石坂団十郎、A.イオニツァ等のデュオパートナーを務める。2015年チャイコフスキー国際コンクールのチェロ部門で最優秀伴奏者賞を受賞。パイロイト国際音楽コンクールの公式ピアニストであり、ベルリン芸術大学、ハンス・アイスラー音楽大学、フランクフルト音楽大学の講師として弦楽器科クラスのピアノを担当する。ベルリン在住。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

**宗次フレンズ 会員募集中!!**

宗次ホールは  
会員登録していただいた方に毎月無料で  
新作チラシをご自宅にお届けします。

**会員登録・年会費 無料**

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

交通アクセス  
地下鉄栄駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分

**宗次ホール**  
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

**宗次ホールチケットセンター**  
営業時間:10:00~18:00  
年中無休(年末年始、施設メンテナンス日を除く)